

授業科目 心理学

【担当教員名】 廣瀬清人	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	2	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要
心理学に対する関心は高いが、「心理学≒カウンセリング」という誤解図式の場合も少なくない。そこで、標準的な心理学の基礎知識を習得し、心理学を適切に理解することを目的にする。

学習目標
1. 心理学の枠組みを知る。
2. 各論における理論的枠組みの概要を知る。
①認知心理学
②発達心理学
③人格心理学
④社会心理学

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	心理学の歴史と方法	心理学とはどんな学問なのか。	講義
2	感覚	「もの」と「こころ」の関係：ウェーバーの法則、フェヒナーの法則。	同上
3	知覚	奥行き知覚、運動知覚。	同上
4	学習(1)	古典的条件づけ。	同上
5	学習(2)	道具的条件づけ。	同上
6	記憶(1)	覚えること、忘れること。	同上
7	記憶(2)	対立する二つの理論：記憶の3段階説と処理水準説。	同上
8	思考	試行錯誤と洞察。	同上
9	動機づけ・情動	動機づけ・情動は何のために。	同上
10	言語	動物に言葉はあるのか。	同上
11	発達(1)	動物のこころから学ぶこと。	同上
12	発達(2)	三つの発達理論：ピアジェの認知発達理論、エリクソンの心理社会的発達理論、コールバーグの道徳性発達理論。	同上
13	性格(1)	類型論と特性論。	同上
14	性格(2)	フロイトの精神分析。	同上
15	対人関係	援助行動、対人魅力、恋愛の始まりと終わり。	同上

【評価方法】
テスト+出席による。授業中にレポートを課すことがあるが、これも評価の対象となる。

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
参考書	『心理学：心のはたらきを知る』	梅本堯夫・大山正・岡本浩一	サイエンス社	1999年 1,350円(税別)